

じゅんじよに 気を つけて読み、つながりを 見つけよう

すみれとあり

名まえ)

)

すみれと ありの かかわりに ついて まとめましょう。

①すみれは、なかまを ふやす ために、

します。

②しかし、じぶんでは

できません。

③そこで、

を

④たねに つけて、ありに

もらうのです。

じゅんじよに 気を つけて読み、つながりを 見つけよう

すみれとあり (こたえ)

すみれと ありの かかわりに ついて まとめましょう。

①すみれは、なかまを ふやす ために、

いろいろなばしよにめを出そうと

します。

②しかし、じぶんでは

たねをちかくの地面にしか、とばすことが

できません。

③そこで、

(すみれは、) ありの すきな 白い かたまり

を

④たねに つけて、 ありに

いろいろなばしよにはこんで

もらうのです。